

ひとり暮らし高齢者の見守り。岡山市の施策は？

＊市民の方からのお問い合わせから＊

岡山市の施策の中から2つ紹介をします。サービスを受けるには要件等があります。詳しいこと、その他のサービスは、岡山市高齢者福祉課(086-803-1230)にお問い合わせください。

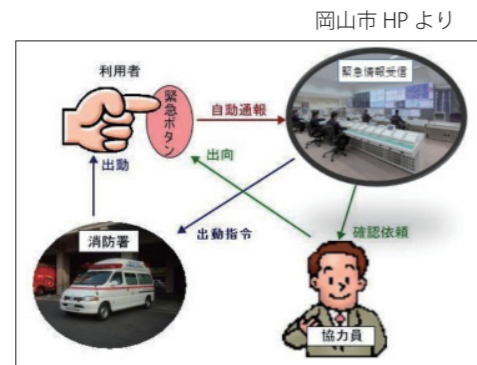
▼平日(月～金)、お昼ご飯の給食・配食サービス

65歳以上の虚弱な高齢者等で、自分で調理することが困難であるか又は援護が受けられないひとり暮らしの方、高齢者のみの世帯の方が対象です。

弁当のお渡しは面会で行われ、安否確認になります。岡山市の補助もあり、1食360円です(建部中学校区410円)。

▼緊急通報システム

ひとり暮らしの高齢者や重度身体障がい者が、家庭での事故や突然の病気などまさかのときに、身に付けたペンダントを押すだけで、消防署やお近くの協力員に助けを求めることができるシステムです。所得に応じた費用と電池交換費用等が必要です。



こんな介護機器 / 「メンタルコミットロボットパロ」

認知症高齢者の精神的ケアを行うアザラシ型介護ロボットで、動物らしい動きや声を出します。「パロ」とのふれあいにより、認知症の方の暴言、暴力、徘徊等に緩和効果が図られるとのこと。岡山市では、利用者負担1割で月額2,000円での貸与です。「パロ」も含めて、貸与機器は5種類です。利用要件あり。(岡山市医療政策推進課：086-803-1638)



編集後記 ★ 農業を行う友人がパイナップル栽培に挑戦。嬉しくて、ソムタム(青パイナップルのサラダ・タイ料理)、鶏肉とのスープや甘酢漬け(フィリピン料理)などを堪能しました。



のぞみ日誌から

百間川中洲プラゴミ回収(7.31)

「夏休み自由研究」と銘打った企画です。河口にはペットボトルをはじめプラスチックゴミが散在。ここで回収しないと瀬戸内海に出ます。主催は「釣り人みんなで海を守ろう、釣りのついでにゴミ回収」。海を守りましょう。



つしまみんな食堂(7.25、8.22、9.25)

新型コロナ対応に工夫をしながら、三種ダレ素麺や親子丼など。毎回楽しみに参加をしています。地域の皆さんをつないでの活動に感謝と敬意ばかりです。子どもたちの「あっ、美味しい」という表情が大好きです。



個別避難計画作成についての説明会(8.21)

岡山市危機管理室が市内各地で開催されており、参加しました。この計画は、自分一人では避難が難しい方が、どこに、いつ、誰と、どうやって避難するのかを、事前に考えておく計画です。防災は「一人でも多くではなく、誰一人犠牲にならないこと」だと。その通りです。

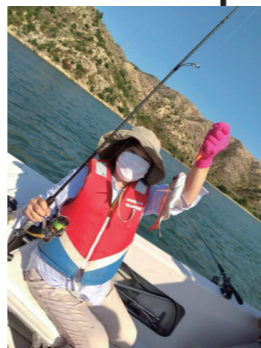
フレンドリー京山での新コーナー(10.7)

京山公民館に、「ドリルや問題集、いろんな辞典などを、自由にもってかえてね」コーナーができました。外国人メンバーの発案です。「京山公民館だより」で呼びかけたら、110冊集まりました。でも、10.15にはすべてシェアされ、コーナーは終わりました。



たんぼぼの会主催・犬島研修(10.9～10)

たんぼぼの会(支援の必要な子と親の会)主催。今回も犬島探索、卓球、船釣りなど、子どもたちが主体的に楽しめるよう、様々な工夫がありました。市立「犬島自然の家」もきめ細かいコロナ対応でした。地域の子どもたちと一緒に私も学び育てています。



岡山市議会議員

会派：グリーン

No.58

2021年8月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2021年10月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
e-mail:info@midori-okayama.org https://blog.goo.ne.jp/niji_oni



これからの新しい時代を見つめつつ

— 新型コロナへの対応をきめ細かく —

＊ 海洋プラスチックごみ削減 ＊

私たち人類が出したプラスチックごみによって、クジラや海鳥など、海に暮らす生き物たちが苦しめられています。海のプラごみの量は2050年までに、世界中の魚の重量を超えるのではないかと予測も発表されています。日本の一人当たり容器包装プラごみ発生量は世界第2位です。

岡山市は10月16日、市主催で初めてプラごみ等回収にむけて「河川敷一斉ボランティア清掃」を行いました。百間川河口沿いの1キロです。ここで回収をしないと、瀬戸内海に出ます。回収によりどんどん集まるプラごみの現実、私たちの暮らしを見直す啓発活動でもありました。

SDGs14は「海の豊かさを守ろう」。岡山市は「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」を作成中です。プラごみ削減は地球温暖化防止にもつながります。

＊ 公立夜間中学設置にむけて大きな一歩 ＊

8月議会において大森市長は、2025年までに公立夜間中学の開校を目指し、準備を整えば、前倒しの可能性もある。そのために、教育委員会を中心とする新たな検討組織を立ち上げることを明らかにしました。

設置に向けて、地道に活動を続けてこられた市民の皆さんのご努力の賜物です。不登校や外国人の方を含め、教育機会のなかった方たちに学び直しの機会の保障が必要だと、私

自身も働きかけてきたので、本当に嬉しかったです。

2021年4月時点で全国に夜間中学は36校ありますが、ハード面だけでなく、入学要件、学級編成、修業年限などソフト面もそれぞれです。SDGs4は「質の高い教育をみんなに」。皆さんとともに、柔軟かつ多様性のある開かれた夜間中学をつくりたいです。



7月にオープンしたばかりの「GREENable HIRUZEN」のCLTパビリオン「風の葉」(真庭市蒜山。隈研吾設計)。地域の資源を活用して地域で巡らす。コロナ禍の先の新しい時代も見つめています(2021.8.10)。

おにき・のぞみ

8月議会 個人質問から

質問項目

1. 岡山北斎場
2. 地球温暖化防止
3. 第5次さんかくプラン

写真で私が持っているのは、毎年公募をする「さんかくウィーク」のシンボルマークです。→



8月議会は新型コロナ第5波の真っ只中で行われました。☆スマートフォン決済ポイント還元事業（12月予定）、学習サポート事業の定員増（生活困窮世帯の子ども対象）などコロナ関連補正予算37.41億円。☆上道公民館・地域センター移転（12月予定）、山南学園設置（来年4月予定）の条例改正。中央中学校区公民館（仮称）整備（2025年予定）への設計補正予算等が組まれました。

1 岡山北斎場



岡山市自身が示した住民との約束事。土地を選定した後に、その選定条件を説明なく変えるのはおかしい！

岡山北斎場（北区富吉）は12月にオープン予定です。完成間近になって、施設の高い部分の一部が、周辺住民から見えることが明らかになりました。

岡山市は、場所の選定にあたっての条件の一つに、①「斎場建物が周辺住民から見えないような地形であること」としていました。ところが土地を選定した後に、②「斎場の建物が周辺の住民から見えないこと」と、「地形」という言葉がなくなり、次に「斎場の施設が周辺の住居から直接見えないこと」と、「周辺の住民」が「周辺の住居」となりました。

Q：土地を選定した後に、条件を大幅に狭めることはあってはならない。大きく変更したのは、いつ、どのような場で、

どういう経緯で決定したのですか。

市民局長：（以前のことで）正確には分からないが、より分かりやすく、正確にする意図で文言整理がされたものと思われる。

あまりにもひどい答弁。詭弁です。

Q：周辺住民に対して岡山市が示した約束事を、知らない間に変えられたら、何を信じていいのかわからない。市長の住民に対しての基本姿勢をお尋ねします。

市長：変えるときには、関係議員ないしは場合によっては住民の方々に本来はお知らせした方がよかったですと思います。これからは、より慎重に対応していきたい。

11月の住民説明会では、きちんと説明をして、住民の方に謝ってほしい。

施設の目隠しのため、将来的に高くなる植栽をする

Q：周辺住民から見えることについては、どのように対応しますか。

市民局長：建物に周囲の景色になじむ色の塗装をした。道路（周辺住民）から見える場所を特定し、将来的に高さ14～15mまで育ち目隠しとなる植栽を考えている。

植栽が育つのに10年ほどかかります。施設が見えることに懸念をもつ住民の気持ちを慮り、誠実な対応をしてほしい。

2 地球温暖化防止

「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」にむけては、目標設定と体制強化を

Q：岡山市は7月に、岡山市役所自身が利用する電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示す「再エネ100宣言RE Action」に参加をしました。岡山市の再エネ率の最新データをお示してください。

環境局長：岡山市役所の2019年度の再エネ率は15.1%です。

Q：日本政府は2030年度の温室効果ガ



環境省中国四国地方環境事務所に伺い、脱炭素に向けたお話を聞きました。大塚愛さんと一緒にです(8.3)。

体制強化が必要。課内にある地球温暖化対策室を対策課とし、外部人材も登用して、全庁を牽引する司令塔に。

3 第5次さんかくプラン

西日本豪雨、コロナ禍を踏まえる。政治分野を新たに盛り込む

岡山市は男女共同参画を進めるために、2022～2026年度の計画「第5次さんかくプラン」の策定中です。

この5年間、国では政治分野における男女共同参画推進に関する法律の制定、岡

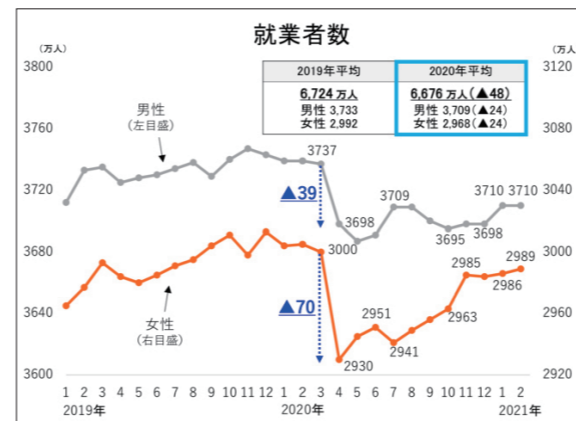
子どもや女性、ひとり親家庭に想いを寄せる

長引くコロナ禍。女性の家事・育児・介護の負担感が増大。

***特に女性への影響が深刻**

内閣府男女共同参画局が行った「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」は、報告書(2021.4)で、特に女性への影響が深刻だとしています。

例えば、緊急事態宣言が出された2020年4月には、非正規雇用労働者の女性を中心に就業者数は対前月で約74万人減(男性の約2倍)



「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」報告書より

です。

私が驚いたのは、「シングルマザー調査プロジェクトチーム」の全国調査において、例えば東京都以外の育ち盛りの子どもの体重減は、昨年の9月に10%を超え、以後5%前後を推移していたことです。米などの主食すら買えないことが「よくあった」「ときどきあった」が2月には41.6%であり、学習についていけないと答えた小学生は3割超です。

***おokayama親子応援メール**

このメールは、コロナ禍で困難を抱える生活困窮家庭と支援団体をつなぐメールマガジンです。岡山市と市民団体が連携して行っています。

「KOTOMO 基金」／子どもたちのことを考え、子と共に、ありたい。

- ・ 困難を抱える子ども・家庭への訪問支援
 - ・ 困難を抱える子ども・家族が避難できる場所の提供
 - ・ 困難を抱える子どもを早期発見する活動
- お問合せ：岡山NPOセンター（086-224-0995）

山市では性の多様性をポイントとする「さんかく条例」改正が行われました。

Q：この5年間を踏まえ、今回のプランには、どういうことを留意しますか。政治分野については盛り込んでほしい。

市民協働局長：コロナ禍に伴う女性への影響や災害対応に女性の視点を加えることなど新たな課題への対応に留意している。ジェンダーギャップ指数でも遅れが指摘されている女性活躍の推進にも問題意識をもっている。政治分野についても、何らかの形でプランに盛り込む。

市民協働の視点をさらに深めて欲しい。



観音寺用水「緑と水の道」のとうろう流しが、10月2日に「絵図町子ども会」が中心となって行われました。私は参加できませんでしたが、コロナで夏のキャンドルナイト・とうろう流しが延期になっていましたので、皆さん喜ばれたと思います。大好きな企画です。

ここでもアンケート調査を、昨年7月と今年1月に行っており、その間、コロナによる不安や困りごとが増えています。必要な支援で多いのは生活支援とともに、子どもの体験・学習支援などです。生活の様子がより把握できる設問を加えての調査や、このメールが届いていない人のフォローも必要です。

自主休校の子どもたち、児童虐待やDV（配偶者等からの暴力）などにも気をかけていますが、コロナの影響はこれから更に現れてくるのではないかと思います。オール岡山で智慧と力を寄せ合っていきたいです。

